

第367号 2014年12月1日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

文部科学省「社会システム改革と研究開発の一体的推進」地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成26年度 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、公益財団法人放射線影響研究所の大久保利晃理事長をお招きし、被ばく医療プロフェッショナルセミナーを開催いたします。

1. 日 時： 2014年12月2日（火）16:00～17:30

2. 会 場： 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
2階 大会議室

3. 対 象： 「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」受講生、
教職員、学生、大学院生、青森県内医療従事者、
原子力関連施設従事者、青森県内保健行政関係者等

4. 講 師： 公益財団法人 放射線影響研究所 大久保 利晃 理事長

5. 演 題： 「原爆被ばく者の長期疫学調査でわかったこと」

6. 参加料： 無 料

7. 申 込：

2014年12月1日（月）までに電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください。

○メールの場合：メールの件名を「被ばくセミナー申込」とし、所属・職名・氏名を本文へ記入の上、下記メールアドレスまでお申込みください。

E-mail: jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp

○電話・FAXの場合：0172-39-5514へ所属・職名・氏名を添えてお申込みください。

申込み・問い合わせ先：弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所

（〒036-8564 青森県弘前市本町66-1）

TEL・FAX：0172-39-5514

E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp

URL：http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/

「学生発、地域未来創生プロジェクト活動成果発表会～地域を動かしてゆくには？～」
開催のお知らせ

「地域を動かしてゆく」を理念に、弘前大学人文学部 経済系4ゼミナールは、青森県の主要課題を研究してきました。今年のテーマは、「観光」「農業」「健康」「空き家」。大学生の視点による研究発表を実施します。また、地域で活躍する若手リーダーをお招きして、大学生とゲストによる率直な意見交換を行います。

1. 日 程： 2014年12月3日（水） 15:00～18:00

2. 場 所： 土手町コミュニティパーク多目的ホール
（弘前市土手町31番地）

3. 対 象： 学生・教員・行政関係者・一般市民の方 100名

4. ゲストパネリスト：

高橋 哲史 氏
（株式会社百姓堂本舗弘前シードル工房kimori 代表）

鹿内 葵 氏
（特定非営利活動法人スポネット弘前 理事長）

5. タイムスケジュール：

15:00～15:10 開会・プロモーション

15:10～16:50 研究発表と意見交換

- ①つくろう・味わおう・ふれあおう あおもり・通りズム
（弘前大学 李ゼミ）
- ②青森健康革命 - 未来へつなぐ運動プロジェクト -
（弘前大学 小谷田ゼミ）
- ③農の魅力、子どもに発信！
（弘前大学 金目ゼミ）
- ④人口減少と新しい街づくり～次世代の空き家活用～
（弘前大学 飯島ゼミ）

17:00～17:50 講評と意見交換
共通テーマ「地域を動かしてゆくには？」

17:50～18:00 閉会

6. 主 催： 弘前大学地域未来創生センター

7. その他： 【会場までのアクセス】

JR弘前駅より徒歩約30分。土手町循環バス下土手町下車約1分
会場には駐車場がございませんので、最寄の有料駐車場をご利用ください。

問い合わせ先： 弘前大学地域未来創生センター
TEL：0172-39-3198（平日10:15～15:00）
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/



学術講演会開催のお知らせ

1. 日 時： 2014年12月10日（水） 14：30～15：30
2. 場 所： 弘前大学工学部1号館 4階 8番講義室
3. 対 象： 電気系、情報系、機械系など、IT関連技術に興味を
もっている学生
※事前申込は不要です。
4. 講 師： IPA(情報処理推進機構) IT人材育成本部
イノベーション人材センター次長 神島 万喜也 氏
5. 題 目： 「情報処理機構における未踏事業について」
6. 内 容：

「未踏事業」は、ITを駆使してイノベーションを創出することのできる独創的なアイデアと技術を有するとともに、これらを活用する優れた能力を持つ、突出した若い人材を発掘・育成することを目的としています。2000年度から「未踏ソフトウェア創造事業」として開始し、2008年度より若い人材の発掘・育成に重点化すべく再編した「未踏IT人材発掘・育成事業」として現在実施しています。2つの事業を総称して「未踏事業」と呼んでいます。「未踏事業」で輩出してきた延べ1,600人もの優れたクリエイターたちは、既に様々な分野で活躍しています。これからも「未踏事業」は、独創的なアイデアと情熱を持った若い人材を応援していきます。このような「未踏事業」についての説明を行います。

問い合わせ先： 弘前大学 大学院理工学研究科 長瀬 智行
TEL：0172-39-3632
E-mail：nagase@eit.hirosaki-u.ac.jp



平成26年度文部科学省 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業 弘前大学フォーラム「課題解決型学習と学生の主体的な学びⅢ」開催のお知らせ

文部科学省GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」は、地元の企業、経済団体、地域の団体や自治体等と連携し、産業界のニーズに対応した人材育成を行う取組です。弘前大学は、北海道・東北地区の17大学と連携し、共通テーマ「産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成」のもと、大学独自のテーマに「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」を掲げ、社会的・職業的に自立し、産業界のニーズに対応した人材育成の取り組みを行っています。

フォーラムでは、「課題解決型学習を通し『自己』と『地域』の成長を考える」をテーマとし、地域企業の抱える経営課題を素材に行った課題解決型学習（PBL）の成果発表を行います。

1. 日 時： 2014年12月19日（金） 15：00～17：30
2. 会 場： ホテルナクアシティ弘前（旧：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前）
（弘前市大町1-1-2）
3. 対 象： 本学教職員及び学生、国公立大学、高校、企業関係者、
行政関係者、一般市民
4. テーマ： 「課題解決型学習を通し「自己」と「地域」の成長を考える
～大学生のチャレンジ2014～」

5. プログラム :

- (14:30～) 【受付開始】
- 15:00～15:05 開会挨拶
弘前大学理事(教育担当) 伊藤 成治
- 15:05～17:25 学生による取組成果発表
(学生によるプレゼンテーション)
- 協力企業先—
①あおもり観光デザイン会議
②企業組合でる・そーれ
③株式会社木村食品工業
④The企画エルサーチ株式会社
⑤たびすけ 合同会社西谷
⑥有限会社二唐刃物鍛造所
⑦株式会社原田種苗
⑧株式会社ラビプレ
(順不同)
- 17:25～17:30 閉会挨拶
弘前大学人文学部長 今井 正浩
- 18:15～ 【懇親会】 (会費:3,500円)

6. 参加費: 無 料

7. 主 催: 国立大学法人弘前大学

8. 参加申込:

参加を希望される場合は、氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ、下記担当まで2014年12月12日(金)までに、eメール等でお申し込みください。また、懇親会に出席の場合は会費が必要になります。参加を希望される際には、懇親会への出欠についても併せてお知らせくださるようお願いいたします。

申込み・問い合わせ先: 弘前大学人文学部 地域連携人材育成事業事務局
(総合教育棟2階) 中屋敷
TEL: 0172-39-3978
E-mail: gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学附属図書館リニューアルオープン記念講演会開催のお知らせ(再掲)

弘前大学附属図書館では、リニューアルオープンを記念し下記のとおり講演会を開催しますので、お知らせします。多数のご来場をお待ちしております。

1. 日 時: 2014年12月2日(火) 16:00～17:30
2. 会 場: 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対 象: 弘前大学学生・教職員、一般の方等どなたでも
※事前申込不要、入場無料です。

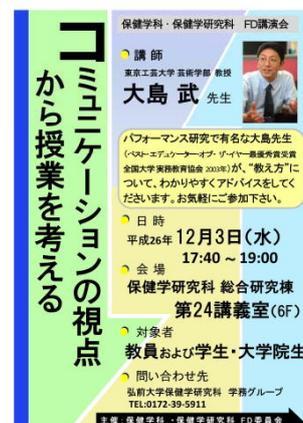
4. 講 師： 平田 オリザ 氏（劇作家・演出家）
5. 演 題： 「演劇から考えるコミュニケーション」
（ワークショップも含めた講演となっております）

問い合わせ先： 弘前大学研究推進部学術情報課企画管理グループ
TEL：0172-39-3155
E-mail：jm3155@cc.hirosaki-u.ac.jp

**保健学科・保健学研究科FD講演会「コミュニケーションの視点から授業を考える」
開催のお知らせ（再掲）**

このたび、保健学科FD委員会・保健学研究科FD委員会の主催で、講演会を開催します。講師はパフォーマンス研究で有名な大島武先生です（大島渚監督のご長男であることも有名です）。大島先生は2003年に、優れた大学教員に贈られるベスト・エドゥケーター・オブ・ザ・イヤー最優秀賞（全国大学実務教育協会）を受賞されました。今回は、コミュニケーションの視点から授業について、わかりやすく説明していただきます。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年12月3日（水）17:40～19:00
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟
6階 第24講義室
3. 対 象： 本学教員および学生・大学院生
※事前申込不要、入場無料です。
4. 講 師： 東京工芸大学芸術学部 大島 武 教授



問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科 則包 和也
TEL：0172-39-5984

知財塾開催のお知らせ（2）（再掲）

この度、弘前大学知的財産本部では、国内および外資系大手製薬企業においてアライアンス業務責任者を歴任され、現在は、有限会社医薬ライセンス研究所代表取締役である、岩並 澄夫 氏を講師にお招きし、「成功するための創薬関連アライアンス実践講座（仮）」と題してご講演いただきます。

医薬品・バイオ技術のライセンス、研究提携等に関する知識、理解を深めたい方など、興味がある方はどなたでも是非奮ってご参加ください。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年12月5日（金）18:00～20:00
2. 場 所： 弘前大学大学院医学研究科基礎棟 1階 大会議室
（弘前市在府町5番地）
3. 対 象： どなたでも参加可能
※事前申込は不要です。
4. テーマ： 「成功するための創薬関連アライアンス実践講座（仮）」
5. 講 師： 有限会社医薬ライセンス研究所 代表取締役 岩並 澄夫 氏

6. 参加料：無 料

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、11月28日（水）までに、下記連絡先までお申し込みください。

申込み・問い合わせ先：弘前大学知的財産本部（担当：中山・石沢）

TEL：0172-39-3178

FAX：0172-36-2105

E-mail：chizai@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学地域未来創生センター・弘前市立中央公民館
弘前大学との地域づくり連携事業「地域未来創生塾@中央公民館」開催のお知らせ（再掲）**

「人口減少を克服する持続可能な地域づくり」をテーマに全10回の講座を開催いたします。具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを模索するために、地域のみならず、弘前大学人文学部の教員及び学生が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心あるテーマのみのご参加も大歓迎です。

1. 日 程： 2014年9月10日（水）～2015年1月28日（水）の期間の
第2および第4水曜日（全10回）

2. 時 間： 18:30～20:00

3. 場 所： 弘前文化センター 第3会議室
（弘前市下白銀町19-4）

4. 対 象： 弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方

5. 参加料： 基本的には無料

6. 申込み： 不要・当日の参加が可能です。

7. 主 催： 弘前大学地域未来創生センター

共 催： 弘前市教育委員会（中央公民館）

8. その他： 継続してご参加の方には認定証の授与をいたします。

9. 年間計画：



	日程	タイトル	講師・内容
第7回	2014年12月10日(水)	東北方言の助詞「さ」の謎—方言に見ることばの変化—	講師：人文学部講師 川瀬卓 (専門 日本語学) 共通語で「東京に行く」というところを、青森県を始めとする東北地域では「東京さ行く」のように言います。助詞「さ」の成立に注目して、ことばの変化について考えます。
第8回	2014年12月24日(水)	くずし字で遊ぼう！くずし字で郷土の文学を楽しもう！	講師：人文学部教授 渡辺麻里子 (専門 日本古典文学) ・日本古典文学ゼミナール ゼミ生

			ん！？「ひらがな」なのに読めない！？ 筆で書かれた不可思議な「くずし字」に触れ、古典文学の世界を一緒に楽しみましょう。郷土にかかわる古典文学もご紹介します。
第9回	2015年1月14日(水)	地域をゲームで考える	講師：人文学部講師 日比野愛子 (専門 社会心理学) ほか 社会行動コース教員 対話型のゲームを通じて、地域生活習慣病対策について考えます。
第10回	2015年1月28日(水)	「地域文化を音楽や芸能から考える」	講師：国際教育センター准教授 諏訪淳一郎 (専門 文化人類学) 音楽や芸能からみると、地域同士は連続し、互いに影響し合っています。そこで世界、ユーラシア、東アジア、日本、東北、津軽という同心円を設定し、世界各地の資料を訪ねつつ地域文化の特性について考えていきます。

問い合わせ先： 弘前大学地域未来創生センター

TEL：0172-39-3198

(平日9:00～15:00)

E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp

URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

弘前大学資料館第6回企画展示開催のお知らせ(再掲)

弘前大学資料館では、第6回企画展「文部科学省 革新的イノベーション創出プログラム」The Center of Healthy Aging Innovation～真の社会イノベーションを実現する「革新的『健やか力』創造拠点～」を開催いたします。

平成25年度、弘前大学は文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構による「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」に採択されました。

本事業は、『10年後、どのように「人が変わる」のか、「社会が変わる」のか、その目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型の研究開発プログラム』であり、既存の概念を打破し、これまでにない革新的なイノベーションを創出するイノベーションプラットフォームを我が国に整備することを目的として、全国で12拠点が採択されています。

本学の取り組みは、「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」として、これまで10年にわたる岩木健康増進プロジェクトで培ってきたコホート研究による膨大な健康情報を解析し、「疾患予兆発見の仕組みの構築」と「予兆に基づいた予防法の開発」等により、超高齢化社会を迎える日本において大きな社会的課題となっている「医療費の削減」、「高齢者の健康増進」、「QOLの向上」を目指します。また、地域住民の考え方を「いかに長く生きるか」から「いかに健やかに老いるか」へシフトさせ、高齢者が健康に長生きして活躍できる長寿健康社会の実現を目指しています。

本企画展は、これまでの岩木プロジェクトを初めとした関係する取り組みを本学教職員、一般市民に広く紹介し理解を深めていただくとともに、青森県の短命県返上に向けて、今後の事業推進をさらに加速させていくことを目的として実施いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

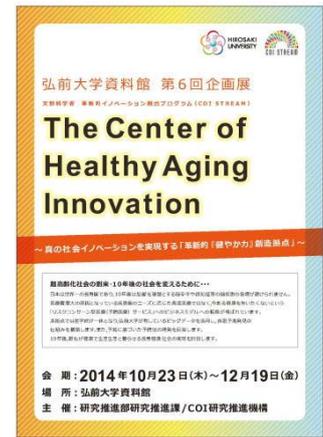
1. 日時：2014年10月23日(木)～12月19日(金)

(日・祝・休日は休館)

10:00～16:00

2. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室

問い合わせ先： 弘前大学資料館
TEL：0172-39-3432
E-mail：jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp



学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ（再掲）

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更がございますのでお知らせいたします。

日程変更
12月5日（金）→12月4日（木）

問い合わせ先： 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004
URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。
<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。
◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ
E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029